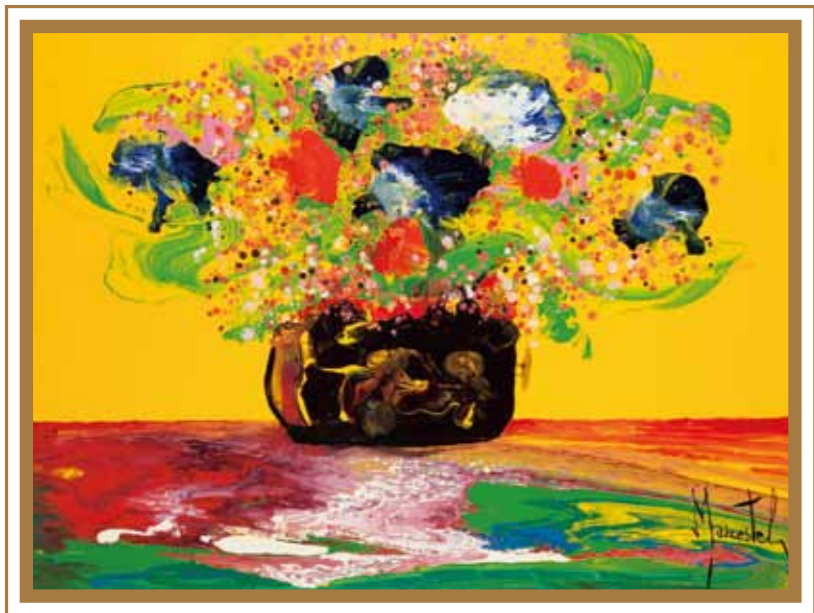


画業50周年記念  
**マークエステル展 作家来場**  
 12/11(金)・23(水) 10:30~19:00



貴方のための永遠の花 油彩 60F

50年前初めて日本に来た私は、この国にひと目惚れし画家になることを決意しました。誇るべき歴史と伝統文化、そして思いやりに溢れる人々。中でも日本神話「古事記」のだから人間味溢れる物語には大いに創作のイメージネーションを与えられました。振り返れば、多くの方々の導きとご支援の中で歩むことができた50年でした。皆様の御恩に感謝し、襟を正して更に精進して参りたいと思っております。どうぞよろしくお願いたします。



マークエステル

【作家来場日】12月11日(金)~15日(火)と23日(水)

## 50<sup>th</sup> マークエステルの歩み

- 1943 パリ生まれ。その後、フランスのホテル協会会長の父が経営するコートダジュール・エズの「カップエステルホテル」に移り50年過ごす-1
- 1960 パリ大学経済学部で経済学学士号を取得後、ボザール美術学校とカモンド美術館で学ぶ。近くに住むシャガールから「君は絵描きに向いている。是非画家になったら良い」と勧められる-2
- 1968 ラオス・フランス大使館勤務。翌年、モーリス・シューマン外務大臣の秘書となる
- 1970 清水寺の水墨の滲みの美しさに感銘を受け画家に転身。岡本太郎氏と交流が始まる-3
- 1973 元首相の岸信介、佐藤栄作両氏の後援により個展を開き、安倍晋太郎氏と交流が始まる-4
- 1974 オマーン国王とのご縁から日本オマーン友好協会発足の懸け橋となる(会長 安倍晋太郎氏)-5
- 1981 来日を希望されていたモナコ公国のグレース公妃を神戸ポートピア博覧会に案内する-6
- カップエステルホテルのゲスト達：チャーリー・チャップリン、カラヤン、ザ・ビートルズ、ケネディ家、ボンビドーウ家、デヴィッド・ロックフェラー等と交流を深める
- 1987 アフリカとアジアの子供達の支援を始め、トーゴ、ブルキナファソ等で3つの学校を運営-7
- 1989 ソニーの盛田会長の厚意により銀座ソニービル全館を使用し個展を開催。東京渋谷の東急文化村のオープニング企画として個展を開催
- 1996 伊勢神宮、出羽三山神社より作品奉納の依頼を受けたことを機に全国の神社への奉納を決意
- 2006 「日本神話 by MARCESTEL」を七か国語で出版。翌年、神道文化会より文化奨励賞を受賞
- 2008 上野の森美術館で個展。北京の坦博美術館に常設スペースオープン
- 2009 南仏 RETIF 美術館オープニング企画に出展。レクサス高岳ショールーム(名古屋)で個展、以降2回開催
- 2010 銀座アートホールで個展(以降2020年まで毎年開催)
- 2011 「古事記」の舞台「神代音絵巻 ～むすひ～」に作品映像を提供(サンポートホール高松)
- 2012 「古事記」の舞台「神代音絵巻 ～えひめ～」に作品映像を提供(ひめぎんホール)
- 2013 「出雲大社『平成の大遷宮』奉祝奉納公演 絵と音と舞のコンサート～出雲に捧ぐ～」に作品映像提供(出雲大社 東神苑 特設ステージ)-8。以降、「ドラマティック古事記」にも作品映像が使われる
- 2014 下村文部科学大臣より「文化関係者文部科学大臣表彰」を受章-9
- 2015 九州国立博物館、横浜市大倉山記念館、さいたま市文化センターで個展
- 2017 神戸のFLORE Artist Gallery オープン企画(以降毎年個展)、石切剣箭神社(大阪)で個展。作品を舞台芸術化した舞台「日本神話 by マークエステル」に作品映像を提供(明治神宮会館、レクザムホール高松)-10
- 2018 しいのき迎賓館(金沢)、クリエート浜松、エルガーラギャラリー(福岡)で個展
- 2019 横浜市大倉山記念館、神戸北野美術館、妙香園画廊(名古屋)、難波神社(大阪)で個展。11月9日、皇居前広場で開催された「天皇陛下御即位をお祝いする国民祭典」に15点の作品が放映される
- 2020 小國神社(静岡県)、小丸屋サロンギャラリー(京都)、坪井利三郎商店本社ビル(名古屋)で個展。現在、全国188社の神社に作品を奉納。サロン・ドートンヌ アジア代表パリ、ニューヨーク、ロンドン、ヨハネスブルク、シンガポール、北京、上海等、国内外で多数個展を開催



## 50<sup>th</sup>



私たちの心に溢れる愛と希望 80F

画業50周年記念  
**マークエステル展**  
 作家来場 2020 12/11(金)・23(水) 10:30~19:00  
 FLORE Artist Gallery 神戸市中央区山本通1-7-9  
 主催 / 株式会社H&T

作家来場日 /  
 12月11日(金)~15日(火)と12月23日(水)  
 作家の体調により変更となる可能性があります

会場・協力 / FLORE Artist Gallery  
 神戸市中央区山本通1-7-9  
 プーミン北野1F

主催 / 株式会社H&T  
 世田谷区代田6-6-9-2B TEL. 03-6407-4343  
 http://www.h-a-t.jp E-mail info@h-a-t.jp

企画のお問い合わせはH&Tまで



阪急三宮駅東出口 徒歩8分  
 JR三ノ宮駅東出口 徒歩8分  
 地下鉄三宮駅東出口8番 徒歩8分  
 新幹線 新神戸駅より車で5分  
 お車の方は近隣のコインパーキングを御利用ください



無我夢中で踊る天宇受売命 油彩 122x122

1970年の初来日で日本の精神文化に感銘を受け外交官から画家へと転身を果たしたマークエステル。昨年の「天皇陛下御即位をお祝いする国民祭典」では彼の作品を通して古事記の物語が紹介されるという栄誉を受けました。この度、画業50周年を記念する本年最後の個展を神戸の素敵なFLORE Artist Galleryで開催できますことを心より感謝いたしております。本展ではコロナ感染拡大防止のため、会期を延長し、下記の取り組みをいたします。是非この機会にご高覧ください。

株式会社H&T 代表 濱崎佐知子

【本展覧会における感染拡大防止のための取り組み】  
 アルコール消毒液の設置とドアノブ等の定期的な消毒、検温器の準備  
 定期的な換気とサーキュレーターを設置





母子のブーケ 油彩 91.5×122



神々の息吹 油彩 150×200



伊邪那岐命と伊邪那美命の国造り 油彩 40F



天照大御神の祝福を運ぶ鳥たち 20F



マークエステルが50年過ごしたホテル「カップエステル」は、格別に美しく世界の要人達を魅了した。「カップエステル」は、彼の感性を育てる芸術家になる導きとなった。

Marcestral



天皇陛下 御即位をお祝いする国民祭典

昨年の国民祭典では、「古事記」の天地創造の物語が語られました。マークエステルの15点の作品が放映され、「古事記」に魅了されたフランス人画家として紹介されました。



「日本神話 by MARCESTEL」

2006年に古事記の作品200点を掲載した画集を世界7か国語版で出版。翌年、神道文化会より外国人として初めて文化奨励賞を授与されました。



手彩入ジクレー版画とは

ジクレーとはフランス語で「吹き付け」という意味で、従来の版画と違い、版を用いずに原画データを高精細で広色域にプリントする新しいスタイルの版画です。マークエステルは、ジクレー版画の上に手彩を施すことで作品の付加価値を高め、サインとエディションを入れた後、裏面に捺印をします。



愛と安らぎ ガラス作品 15×15×50



愛の光 ガラス作品 20×65×30



愛の歌を奏でる ブロンズ 30×40×30



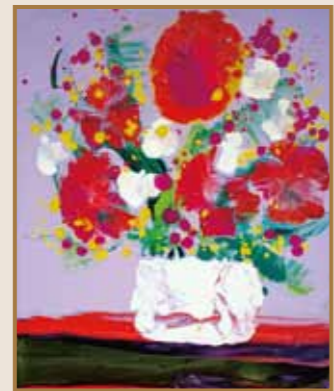
身縋いをする天宇受売命  
ブロンズ 11.5×11.5×21



夕焼けに願う 油彩 10F



花瓶の下で遊ぶ小鳥 油彩 10F



優しさに満ちた愛 4F



安らぎの中に 4F



森の中の夢 4F